

様式第1号(第5条関係)

川西市制70周年記念市民等主催事業奨励金交付申請書

令和 年 月 日

川西市長 様

(申請者)

住 所 : 〒

団体・企業名 :

代表者名 :

電話番号 :

川西市制70周年記念市民等主催事業奨励金について、その目的を理解し、地域活性化に繋がる事業を行いますので、川西市制70周年記念市民等主催事業奨励金交付要綱(以下「要綱」という。)第5条の規定により、次のとおり申請します。

記

事業名		
実施場所		
実施期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで	
実施内容		
連絡先 (担当者)	(フリガナ)	
	氏名	
	住所	
	電話番号	
	E-mail	
備考		

【添付書類(任意様式)】

- (1) 事業計画書その他事業説明資料
- (2) 要綱第2条に定める団体である申請者にとっては、団体構成員の名簿及び規約又はこれに類する書類
- (3) 事業実施者が未成年である場合にとっては、親権者その他法定代理人の同意書
- (4) その他市長が必要と認める書類

個人又は任意団体の場合は代表者の本人確認書類(有効期限内で、住所が確認できるもの)、法人の場合は登記事項全部証明書(登記簿謄本)

川西市制70周年記念市民等主催事業奨励金交付（不交付）決定通知書

令和 年 月 日

様

川西市長

川西市制70周年記念市民等主催事業奨励金の交付（不交付）について下記の通り決定しましたので、川西市制70周年記念市民等主催事業奨励金交付要綱（以下、「要綱」という。）第8条に基づき、通知します。

記

事業名	
交付の適否	
（却下の場合） 理由	
備考	

【交付になった場合】

- 1 奨励金の交付を行いますので、本決定通知書及び振込先の分かる書類を持って、川西市役所市制周年記念事業事務局へお越しください。
- 2 事業が完了したときは、事業完了の日から7日を経過した日又は令和7年1月12日のいずれか早い日までに、すでに事業が完了している場合は速やかに川西市制70周年記念市民等主催事業奨励金実施報告書（第4号様式）を市長に提出してください。
- 3 実施報告書その他事業実施の証拠となる書類は、奨励事業完了の翌年度から5年間保存してください。

川西市制70周年記念市民等主催事業奨励金変更承認申請書

令和 年 月 日

川西市長 様

(申請者)

住 所 : 〒

団体・企業名 :

代表者名 :

私は川西市制70周年記念市民等主催事業奨励金の交付を受けましたが、申請した事業から以下の内容を変更したいので、川西市制70周年記念市民等主催事業奨励金交付要綱(以下「要綱」という。)第10条第1項の規定により、次のとおり申請します。

記

事業名	
変更理由	
以下、変更する項目だけ記入してください	
実施場所	
実施期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで
事業内容	

【確認事項】

要綱第10条第2項の審査により、奨励事業として不適であると認められ、かつ、既に交付決定を受けた事業を継続しないときは、奨励金の全部又は一部返還していただくことがあります。

大幅な内容変更を行う場合は、再度以下の添付書類(任意様式)を提出してください。

- (1) 事業計画書その他事業説明資料
- (2) 要綱第2条に定める団体である申請者にとっては、団体構成員の名簿及び規約又はこれに類する書類
- (3) 事業実施者が未成年である場合にとっては、親権者その他法定代理人の同意書

川西市制70周年記念市民等主催事業実施報告書

令和 年 月 日

川西市長 様

私が交付を受けた川西市制70周年記念市民等主催事業奨励金にかかる事業の実施報告書を提出します。

記

事業名	
実施場所	
実施期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで
実施内容	
参加者数 (市民参加型事業でなければ記入不要)	人 (不明の場合は概算)
実施の成果	
次年度以降の実施予定	有 ・ 無

【添付書類(任意様式)】

・事業を実施したことがわかるもの(成果物やイベント中の写真等)

【留意事項】

- (1) 事業が完了したときは、事業完了の日から7日を経過した日又は令和7年1月12日のいずれか早い日までに、すでに事業が完了している場合は速やかにご提出ください。
- (2) 正当な理由なく報告を怠ったとき又は交付決定に係る事業内容のとおり事業を実施したことが確認できないときは奨励金の全部又は一部返還していただくことがあります。